

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	宮崎県庁	代表者名	知事 河野 俊嗣
担当者部署	総合政策部情報政策課	連絡先電話番号	0985-26-7045
担当者役職	主査	担当者氏名	喜多 福一
住所	880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 みゆき
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	国において決定された「デジタル・ガバメント実行計画(令和2年12月25日閣議決定)」や、今年5月12日に成立したデジタル改革関連6法案による自治体情報システムの標準化・共通化及びガバメントクラウド(Gov-Cloud)の整備などデジタル社会構築に向けての動きが更に加速することが見込まれており、さらに今年7月7日には、総務省から「自治体DX推進手順書」も示されるなど各自治体の取組みが急務となっている状況において、これまでの経緯から、今後、自治体が取り組むべき事項など具体的な方法を含め講演(御教示)いただきました。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。資料も含め非常にわかりやすく丁寧な講演をいただきました。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月5日	12時50分	16時40分	30	200
3-2. 派遣場所	会場名	宮崎県庁	最寄駅	宮崎駅	
	所在地	宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号	最寄駅からの交通手段	バス	
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	県及び市町村職員	60人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	
	自治体システムの標準化・共通化に伴う具体的なアプリケーションや基盤が整っていない状況であり、まずは、先行事業の動向を見極めるとともに、各自治体の情報システムに関する現状把握に努める必要がある。	
	支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	
	自治体システムの標準化・共通化に向けた具体的な行動(だれが、いつ、何をすべきか)	
	アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	
	・自治体システムの進化と標準化の状況について ・自治体システムの統一・標準化に向けた方策について ・今後の課題とその解決策(案)について	
	支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	
	(今回のアドバイスに基づき、各自治体での実際の取組につなげていく)	
	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	自治体システムの標準化・共通化については、まだ、国が検討している部分も多いため、最新の情報を収集して、行動を具体化していく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

